

令和元年度組織目標

			課名	保健福祉課
目標1	目標項目	プレミアム付商品券事業	担当係	福祉係
	総合計画の位置付け	施策大綱	支え合い、認め合う福祉のまちづくり	
		施策小項目	福祉サービスの充実	
具体的内容	消費税・地方消費税率引き上げが低所得者・子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起・下支えするため、低所得者・子育て世帯主向けのプレミアム付商品券の発行、関係事務を行う。 ・対象件数 2,500世帯（H28臨時福祉給付金を参考） ・商品券利用可能額 2.5万円（購入額2.0万円） ・7月～（非課税者分）購入希望申請受付、9月～購入引換券発送、10月～2月商品券販売、10月～3月商品券の利用・換金処理 ・産業観光課、商工会と連携を取り事業を行う			
目標2	目標項目	地域ケア会議の推進	担当係	地域包括支援センター係
	総合計画の位置付け	施策大綱	支え合い、認め合う福祉のまちづくり	
		施策小項目	福祉サービスの充実	
具体的内容	地域包括ケアシステム構築の手法として地域ケア会議を開催する。個別の事例から見えてきた課題を地域課題として捉え、問題提起をしていく。 ・地域ケア会議（多職種による個別事例検討）：年5回（他必要に応じ随時開催） ・まちづくり地域ケア会議：社協主催3地区福祉懇談会、福祉を考える集会等 ・居宅介護支援専門員を対象とした地域ケア会議：年5回			
目標3	目標項目	後期高齢者医療人間ドックの推進	担当係	高齢者係
	総合計画の位置付け	施策大綱	支え合い、認め合う福祉のまちづくり	
		施策小項目	福祉サービスの充実	
具体的内容	75歳以上の方（後期高齢者医療保険加入者）を対象に、疾病等の重症化、介護予防等を目的として、人間ドック受診者に補助金を給付する。 ・15,000円/人を上限に受診料の1/2を補助 ・4月介護保険・後期高齢者医療保険料通知にお知らせ通知の同封、広報まつかわによる広報の実施 ・補助金申請時に添付資料として健診結果を持参していただき、保健師が保健指導等を行い、高齢者の医療費抑制や介護予防につなげる ・年度中の目標値を30人とする			
目標4	目標項目	生活習慣病の重症化予防	担当係	保健予防係
	総合計画の位置付け	施策大綱	健康で暮らし、安心して医療が受けられるまちづくり	
		施策小項目	健康まつかわ21の推進	
具体的内容	健診結果や二次健診等の結果から、虚血性心疾患や脳血管疾患の予防に努める。保健指導の内容と、治療の様子を関連させて生活スタイルに合わせた保健指導内容を徹底し、生活習慣病の重症化を防ぐ。 ・頸部エコー有所見者191名に対し、必要な精密検査を医師と検討する会議を開く ・循環器病の高額医療の発症件数を60件以内にする			

目標 5	目標項目	うつ、自殺予防対策		担当係	保健予防係
	総合計画の 位置付け	施策大綱	健康で暮らし、安心して医療が受けられるまちづくり		
		施策小項目	健康まつかわ21の推進		
具体的内容	自殺対策基本計画（平成30年度策定）に基づきゲートキーパー養成講座を開催し、うつ病等の心の病いの予防に努め、自殺対策を推進する。 ・自治会の出前講座等でゲートキーパー養成講座を要請する ・年度中に5団体の開催を目指す ・年度中の受講者数を200人を目指す				